



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 堀田丸正株式会社

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,088	△35.8	△103	—	△83	—	124	535.5
26年3月期第3四半期	7,924	△3.5	43	△32.6	60	△27.5	19	△77.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 120百万円 (197.6%) 26年3月期第3四半期 40百万円 (△55.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	2.72	—
26年3月期第3四半期	0.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	5,586	3,193	57.2	69.60
26年3月期	6,361	3,165	49.8	68.98

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,193百万円 26年3月期 3,165百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,010	△34.9	△81	—	△50	—	143	180.4	3.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成27年2月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	49,280,697 株	26年3月期	49,280,697 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	3,390,984 株	26年3月期	3,388,714 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	45,890,699 株	26年3月期3Q	45,895,052 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善など緩やかな景気回復が見られますが、消費増税の駆け込み需要反動の長期化や円安に伴う物価上昇もあり依然として先行き不透明な状況にあります。

衣料品業界におきましては、急激な円安による原材料価格の上昇や実質賃金の低下に伴う節約志向の高まりなど依然として厳しい経営環境が続いております。

このような事業環境のもと、平成26年4月1日付で和装品及び洋装品の小売事業を行っている当社連結子会社であるHMリテーリング株式会社を、当社の親会社である株式会社ヤマノホールディングスへ売却し、また平成26年10月1日付で当社連結子会社の丸福商事株式会社を吸収合併いたしました。これにより当社グループは卸売事業に特化し、そのサービスノウハウや取引先様に対する提案力の強化を図るとともに、商品構成、販売チャネルの多様化など積極的な営業活動を実施してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高50億88百万円（前年同四半期比35.8%減）、営業損失は1億3百万円（前年同四半期は営業利益43百万円）、経常損失は83百万円（前年同四半期は経常利益60百万円）、四半期純利益は関係会社株式売却益の発生により1億24百万円（前年同四半期比535.5%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

なお、重要性が乏しくなった報告セグメントの管理区分を見直したことにより、第1四半期連結会計期間より記載する事業セグメントを変更しております。前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

和装事業は、企画催事の不振及び百貨店店舗の売上が伸びず、それに伴う粗利益率の低下により営業赤字となりました。この結果、売上高11億25百万円（前年同四半期比11.8%減）、営業損失は17百万円（前年同四半期は営業利益26百万円）となりました。

寝装事業は、ギフト販売が堅調に推移しましたが、量販店、専門店ともに売上が落込みました。この結果、売上高5億14百万円（前年同四半期比16.7%減）、営業利益は23百万円（同15.2%減）となりました。

洋装事業は、地方百貨店店舗の売上不振が続き、新たな販売チャネルである通信販売の売上高は伸びましたが利益率が低下してしまいました。この結果、売上高22億59百万円（前年同四半期比7.7%減）、営業利益は16百万円（同78.4%減）となりました。

意匠燃糸事業は、大手系商への販売は低調に推移しましたが、新素材の販売が順調に伸び利益率も改善しました。この結果、売上高11億84百万円（前年同四半期比13.6%増）、営業利益は52百万円（同26.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は39億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億15百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が5億40百万円減少したことによるものであります。固定資産は16億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億58百万円減少いたしました。これは主に長期貸付金が4億48百万円増加し、敷金及び保証金が2億91百万円、のれんが2億42百万円、有形固定資産が44百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は55億86百万円となり前連結会計年度末に比べ7億74百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は21億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億17百万円減少いたしました。これは主に電子記録債務が4億15百万円増加し、支払手形及び買掛金が5億67百万円、前受金が3億58百万円減少したことによるものであります。固定負債は1億93百万円となり前連結会計年度末に比べ85百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が39百万円、資産除去債務が28百万円、その他が16百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は23億92百万円となり前連結会計年度末に比べ8億3百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は31億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億24百万円及び剰余金の配当91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は57.2%（前連結会計年度末は49.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年11月13日の「平成27年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」で公表いたしました、通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成27年2月10日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	504,888	698,994
受取手形及び売掛金	1,918,949	1,378,317
電子記録債権	48,216	124,524
商品及び製品	1,780,561	1,469,831
仕掛品	29,420	33,116
原材料及び貯蔵品	45,197	82,140
前払費用	48,621	29,373
短期貸付金	159,130	108,541
未収入金	21,696	19,446
預け金	8,900	—
その他	42,224	7,206
貸倒引当金	△50,531	△10,149
流動資産合計	4,557,276	3,941,343
固定資産		
有形固定資産	615,179	570,555
無形固定資産		
のれん	273,291	31,257
その他	46,516	35,970
無形固定資産合計	319,807	67,228
投資その他の資産		
投資有価証券	110,107	104,704
長期貸付金	190,179	638,979
敷金及び保証金	373,272	81,839
破産更生債権等	119,548	119,404
長期前払費用	11,451	10,718
その他	189,328	179,403
貸倒引当金	△124,983	△127,925
投資その他の資産合計	868,906	1,007,124
固定資産合計	1,803,894	1,644,907
資産合計	6,361,170	5,586,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,913,410	1,346,159
電子記録債務	—	415,076
短期借入金	160,000	151,000
1年内返済予定の長期借入金	63,120	55,489
リース債務	836	1,502
未払法人税等	50,581	22,690
未払消費税等	66,152	29,683
繰延税金負債	1,337	121
賞与引当金	12,920	4,260
返品調整引当金	14,522	12,378
前受金	358,482	—
その他	274,173	160,011
流動負債合計	2,915,538	2,198,372
固定負債		
長期借入金	170,852	131,370
長期未払金	43,709	41,569
リース債務	3,347	5,611
繰延税金負債	16,023	14,399
資産除去債務	29,870	1,013
その他	16,000	—
固定負債合計	279,802	193,963
負債合計	3,195,341	2,392,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	1,063,971	1,097,170
自己株式	△188,636	△188,780
株主資本合計	3,124,057	3,157,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,218	25,351
為替換算調整勘定	15,552	11,451
その他の包括利益累計額合計	41,771	36,802
純資産合計	3,165,829	3,193,914
負債純資産合計	6,361,170	5,586,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	7,924,460	5,088,178
売上原価	4,637,440	3,476,162
売上総利益	3,287,019	1,612,015
販売費及び一般管理費	3,243,394	1,715,098
営業利益又は営業損失(△)	43,625	△103,082
営業外収益		
受取利息	7,436	13,286
受取配当金	2,318	2,157
受取賃貸料	7,747	6,916
為替差益	7,119	728
その他	7,878	8,335
営業外収益合計	32,500	31,425
営業外費用		
支払利息	5,578	5,585
手形売却損	1,183	1,585
賃貸費用	5,402	4,584
その他	3,506	534
営業外費用合計	15,671	12,290
経常利益又は経常損失(△)	60,454	△83,948
特別利益		
関係会社株式売却益	—	232,998
その他	770	2,023
特別利益合計	770	235,021
特別損失		
有形固定資産除却損	425	1,012
店舗閉鎖損失	502	—
減損損失	1,373	—
その他	5,120	531
特別損失合計	7,421	1,544
税金等調整前四半期純利益	53,803	149,528
法人税、住民税及び事業税	34,138	25,401
法人税等調整額	—	△855
法人税等合計	34,138	24,546
少数株主損益調整前四半期純利益	19,665	124,982
四半期純利益	19,665	124,982

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,665	124,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,965	△867
為替換算調整勘定	6,700	△4,101
その他の包括利益合計	20,665	△4,968
四半期包括利益	40,331	120,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,331	120,013

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸 事業	和装小売 事業	計				
売上高										
(1) 外部顧客に対する売上高	1,276,873	617,384	2,449,110	1,043,177	2,536,689	7,923,233	1,225	7,924,460	—	7,924,460
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	24,884	—	1,350	—	—	26,234	1,800	28,034	△28,034	—
計	1,301,757	617,384	2,450,461	1,043,177	2,536,689	7,949,469	3,025	7,952,494	△28,034	7,924,460
セグメント利益	26,185	28,161	74,761	41,702	53,529	224,340	1,954	226,294	△182,669	43,625

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△182,669千円には、セグメント間取引消去△1,692千円、のれん償却額24,821千円、各報告セグメントに配分していない全社費用159,539千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

和装小売事業において、営業活動から生じる損益が継続してマイナスである和装小売店舗3店を対象に減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間においては1,373千円であります。

(のれんの金額の重要な変更)

「その他」セグメントにおいて、株式会社西田武生デザイン事務所の株式を平成25年10月1日付で取得し、同社を連結子会社としました。なお、当該事象によるのれんの増加額は当第3四半期累計期間においては41,675千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠擦糸 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	1,125,902	514,508	2,259,471	1,184,530	5,084,412	3,765	5,088,178	—	5,088,178
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	20,700	20,700	△20,700	—
計	1,125,902	514,508	2,259,471	1,184,530	5,084,412	24,465	5,108,878	△20,700	5,088,178
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	△17,302	23,866	16,133	52,732	75,430	4,338	79,768	△182,851	△103,082

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△182,851千円には、セグメント間取引消去7,974千円、のれん償却額13,830千円、各報告セグメントに配分していない全社費用176,995千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、HMリテーリングス株式会社の全株式を売却し連結の範囲から除外したことに伴い「和装小売事業」のセグメントを廃止しております。

また、「宝飾・バッグ事業」は、報告セグメントとして区分表示しておりましたが、重要性が減少したことから「和装事業」へ移管し、事業セグメントの区分を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。